






表紙共8枚

対馬36号建物空調機改修

表紙	対馬36号建物空調機改修			図面番号	1/8
図名	表紙			作成年月日	
後方支援隊長	営繕班長	電気係長	管財係		作成者
					
所属	対馬警備隊後方支援隊営繕班				

仕 様 書

- 1 件 名
対馬36号建物空調設備改修
- 2 工事場所
長崎県対馬市厳原町棧原38 陸上自衛隊対馬駐屯地内
- 3 工事概要
対馬36号建物(3階建)内に設置している空調機(水冷式フィンユニット)の個別空調化・・・・・・・・・・1式

4 一般事項

- (1) 本工事は本設計図書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書(機械設備工事編)現行版」「公共建築設備改修工事標準仕様書(機械設備工事編)現行版」(以降、共通仕様書という。)及び関係諸法規を順守して実施するものとする。
- (2) 本工事実施に際しては、既設の施設等に損傷を与えないように実施すること。
- (3) 作業上、軽微なもので当然必要と思われる事項は、本仕様書に記載なくとも監督官の指示により実施するものとする。
- (4) 工事完了後、検査官立会の上、完了検査を実施する。
- (5) 本工事で生じた発生材のうち、監督官が指示する鉄屑等については、種類毎に整理したうえ、指定場所へ搬入し、所定の調書を添えて官側へ引き継ぐものとする。その他の発生材は関係法令に基づき、請負者の責任において全て構外に搬出し、処分するものとする。その際、産業廃棄物管理票E票の写しを速やかに監督官へ提出するものとする。
- (6) 本工事においては、原則として電気及び水は官給しないものとする。使用する場合は、監督官と調整の上、所要の手続きを実施して使用すること。また、使用に要した費用は請負業者の負担とする。

5 提出書類

監督官が指示する時期に以下の関係書類を提出するものとする。

- (1) 工事工程表(予定及び実施)、工事日誌
- (2) 着工届、完成届
- (3) 材料搬入報告書(出荷証明書含む)
- (4) 工事写真
着工前、各工程ごと施工中、完了後、隠ぺいとなる箇所、使用材料及び監督官の指示する箇所等を撮影し写真帳(A4)に整理のうえ、提出すること。

5 特記事項

(1) 共通工事

ア 本工事で新設する空調機等の仕様は下表のとおりとする。

名称	規格等	数量	備考	
機 械 設 備	室内機 (壁掛け型)	日立 RPK-GP56K3 三相200V 冷房能力5.0kw 同等品以上	5台	ACP-1~5
	室外機	日立 RAS-GP56RGH1 三相200V 冷房能力5.0kw 同等品以上	5台	
	ワイヤレスモコン	日立 PC-AWR	5台	
機 械 設 備	室内機 (床置き型)	日立 RPV-GP50KA 三相200V 冷房能力5.0KW 同等品以上	3台	ACP-6~8
	室外機	日立 RAS-GP50RGH2 三相200V 冷房能力5.0KW 同等品以上	3台	
電 気 設 備	漏電ブレーカー	パナソニック BJW-30型(3P3E 30A) 同等品以上	8個	
	アウトレットボックス	未来工業 CDO-4A 同等品以上	8個	

(1) 共通工事

イ 本工事で使用する材料等は監督官の検査を受け合格した材料のみを使用するものとする。

(2) 据付工事

ア 作業完了後、気密試験・試運転調整を実施し、動作及び機能確認を行うものとする。

イ 機器の据付及び取付は、共通仕様書(改修)(機械設備工事編)3編2.1.1に基づき実施すること。

ウ 冷媒管等の新設に際し、建物の既存貫通部を一部再利用するものとし、雨水・害虫等が侵入しないようにコーキング処置を施すこと。

また、新たに貫通工事を行う際は、共通仕様書(改修)(機械設備工事編)2編4.1.3に基づき実施すること。

エ ドレン管の勾配は原則として1/100以上を設けること。

(3) 撤去工事

ア 本工事で撤去する室内外機の仕様及び回収する冷媒ガスは下表のとおりとする。

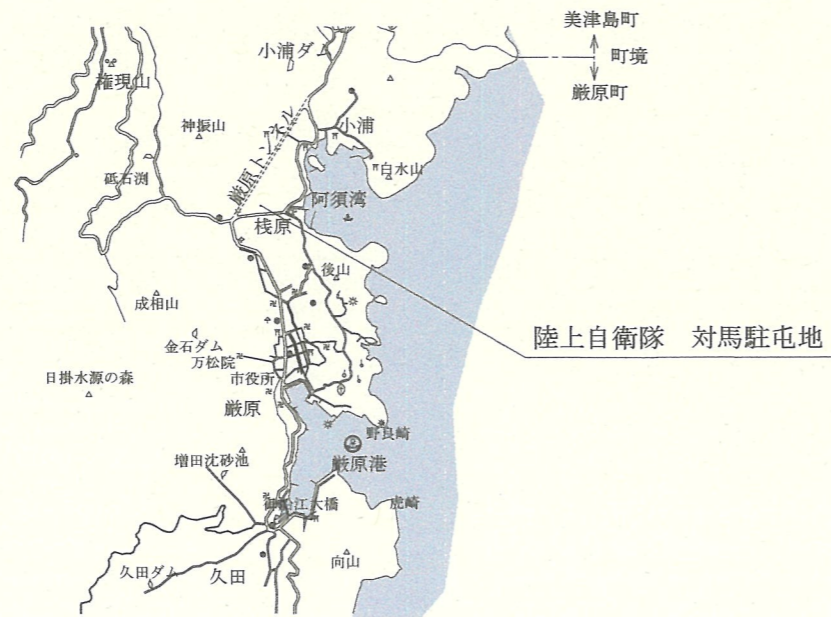
名称	規格等	数量
水冷式フィンユニット	三菱 CR-J300A 総重量:100kg	1台
冷却水ポンプ	荏原 40SF6.75 総重量:60kg	1台

(4) 保温については、屋外露出部は既設の樹脂カバーにて保護するものとし、各仕様は下表によるものとする。

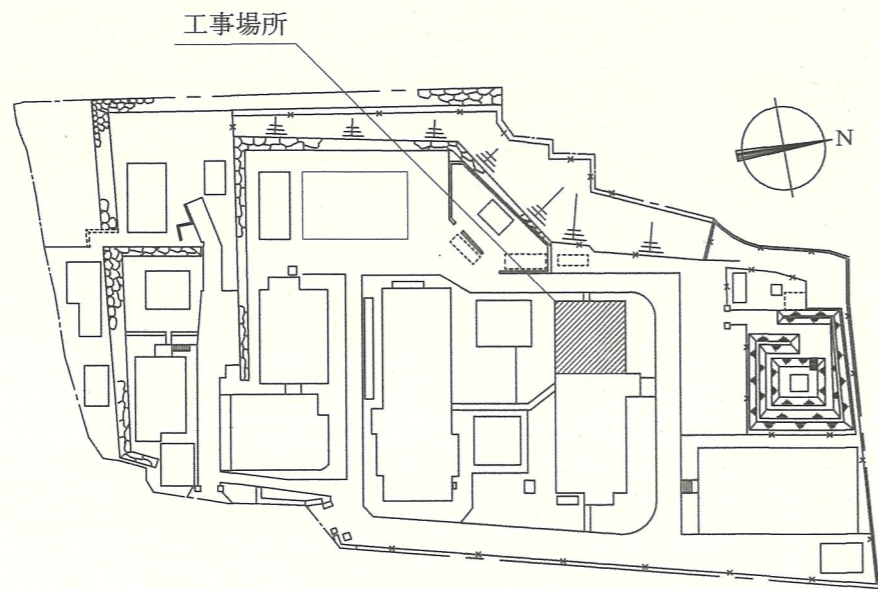
保温対象	施工箇所	保温の種別	保温の種類
冷媒管	屋内露出	A ₁ ・(イ)・VI又は A ₁ ・(ロ)・VI	ロックウール又は、グラスウール(保温厚さ30mm) (1) 保温筒 (2) 鉄線 (3) ポリエチレンフィルム (4) 合成樹脂製カバー1
	屋外露出	E ₂ ・(イ)・VI又は E ₂ ・(ロ)・VI	ロックウール又は、グラスウール(保温厚さ30mm) (1) 保温筒 (2) 鉄線 (3) ポリエチレンフィルム (4) ステンレス鋼板

(5) 電気設備工事の合成樹脂製保護管(PF管)施工にあたっては標準仕様書2.3.4・5によるものとする。

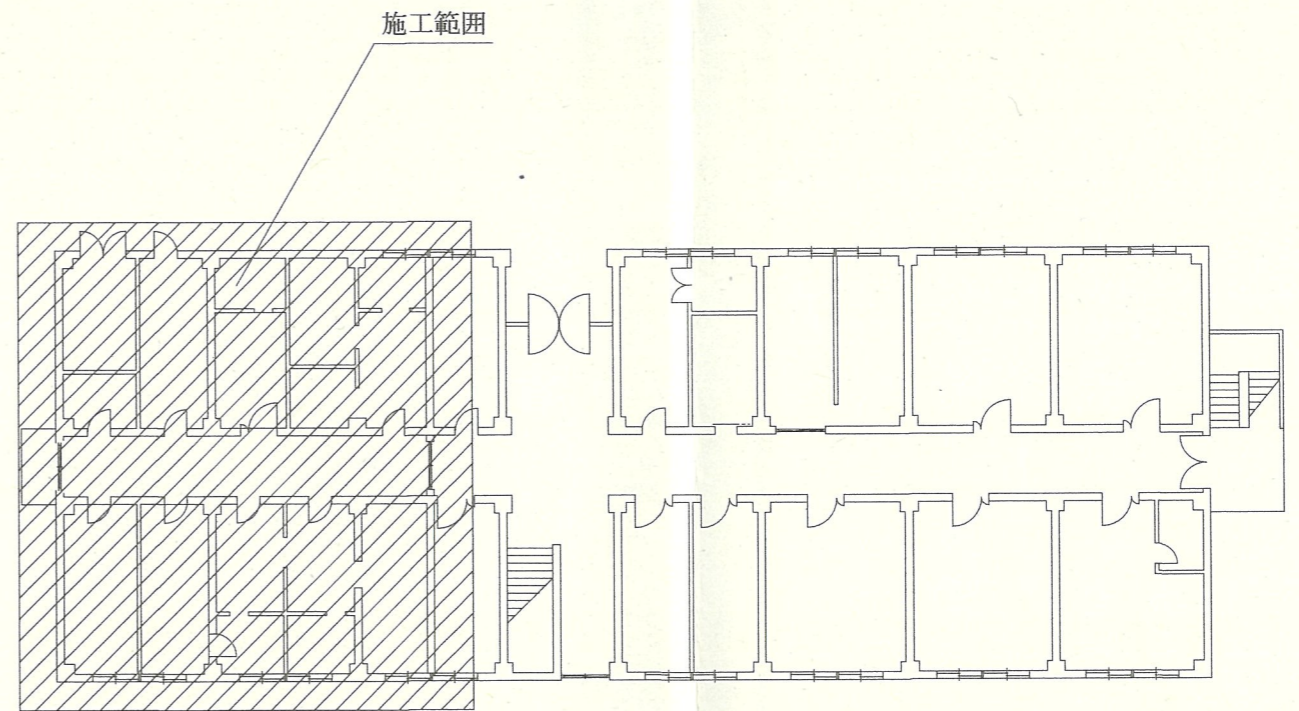
件名	対馬36号建物空調設備改修	図面番号	2/8
図名	仕様書	作成年月日	
所属	対馬警備隊 後方支援隊 営繕班		



対馬駐屯地 案内図

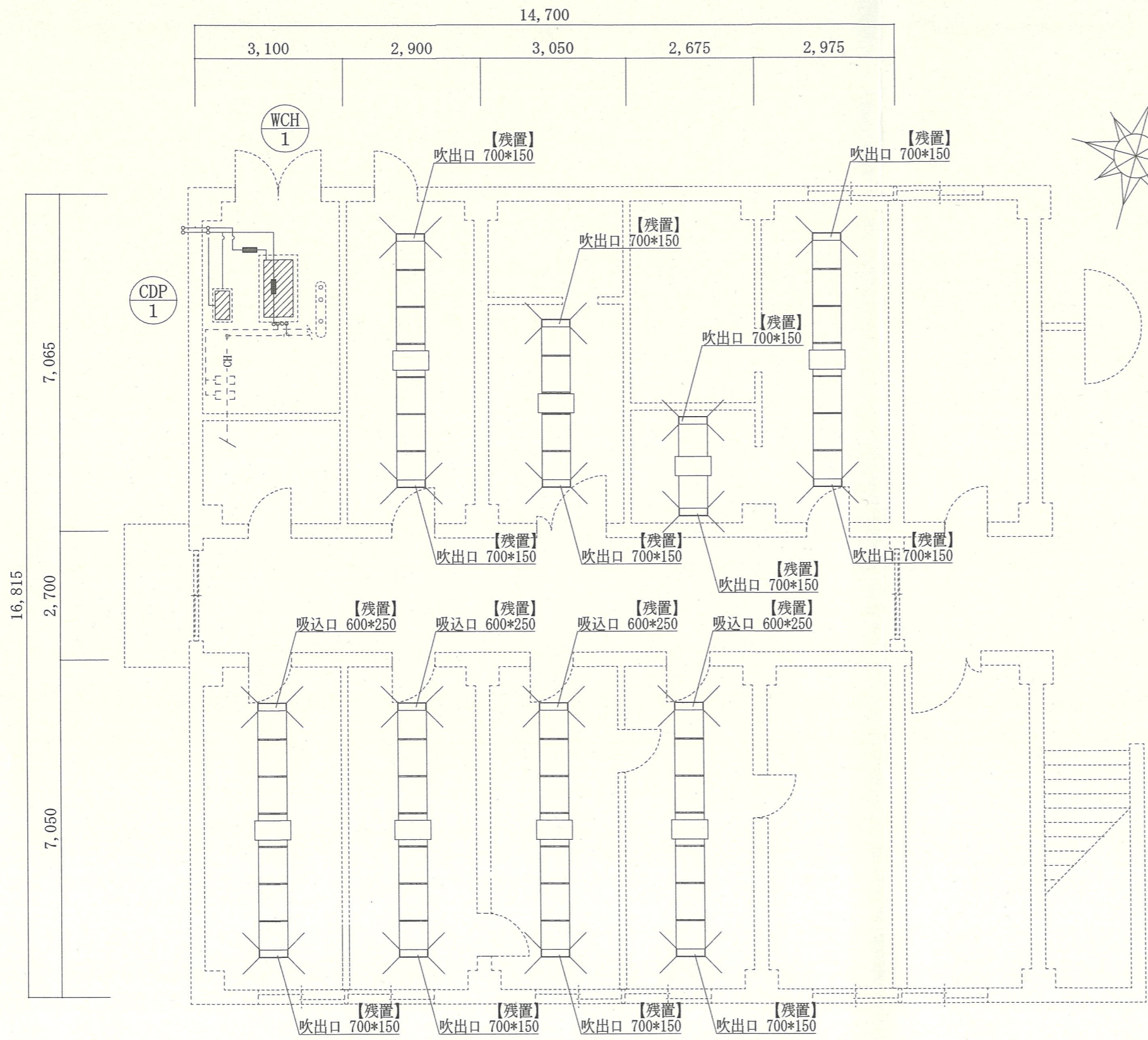


対馬駐屯地 配置図



36号建物 平面図

件名	対馬36号建物空調設備改修	図面番号	3/8
図名	案内図・配置図・平面図	作成年月日	
所属	対馬警備隊 後方支援隊 営繕班		



【機器表】

記号	名称・規格	数量	場所	備考
WCH 1	水冷式冷凍ユニット 三菱 CR-J300A	1台	機械室	撤去
CDP 1	冷却水ポンプ 荏原 40SF6.75 三相200V 60Hz 0.75Kw	1台	機械室	撤去

【数量表】

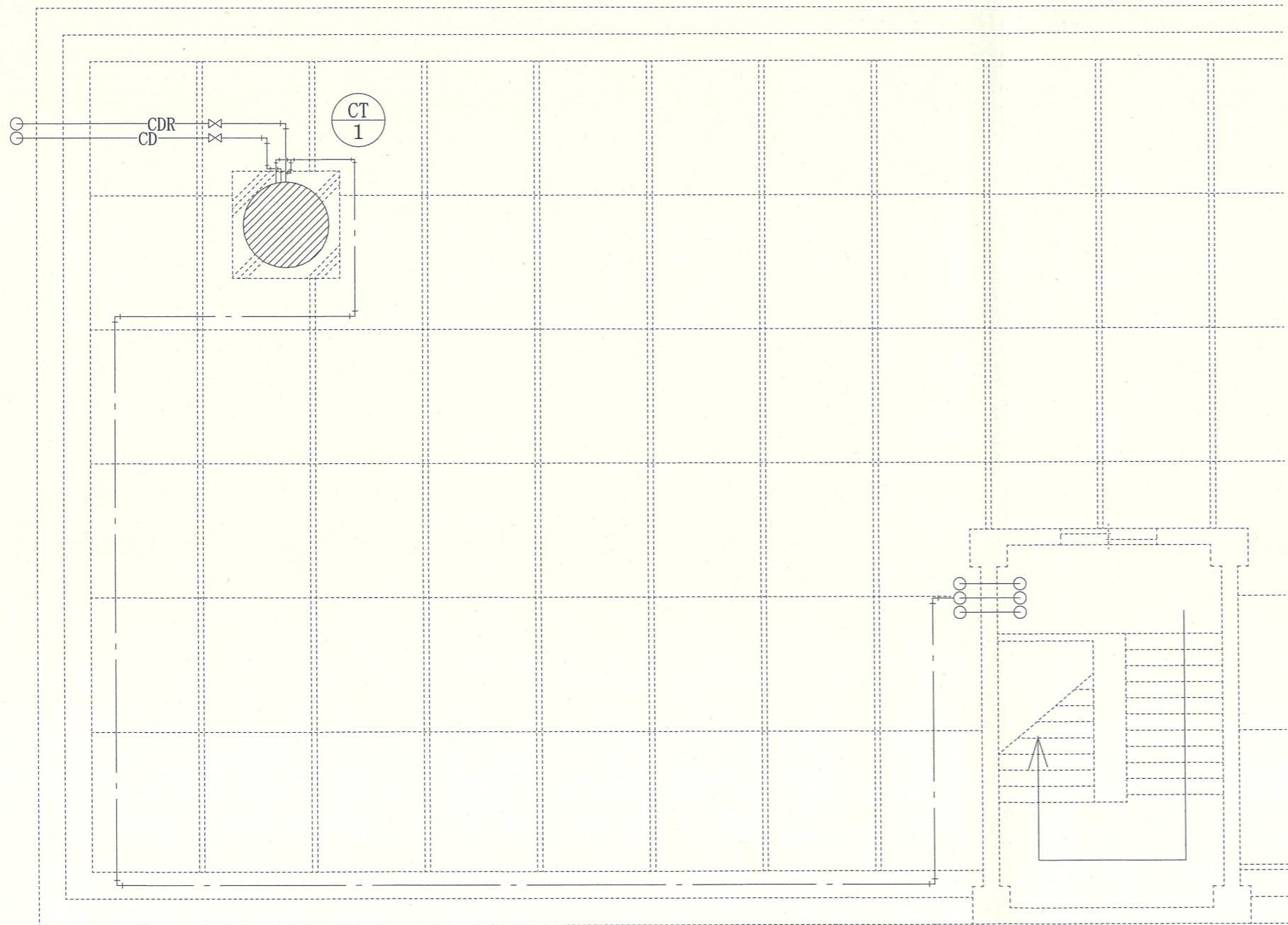
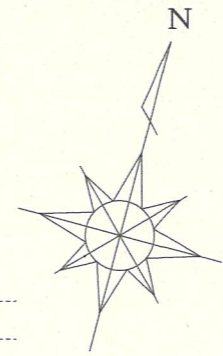
記号	名称・規格	数量	場所
—CH—	冷温水管(送り) SGP-40A	16.5m	機械室
—CHR—	冷温水管(返り) SGP-40A	20.5m	機械室

凡 例

- 既設配管【残置】
- 撤去配管【撤去】

※その他記載なき配管については
”既存残置”とする。

件名	対馬36号建物空調設備改修	図面番号	4/8
図名	36号建物 1階 平面図	作成年月日	
所属	対馬警備隊 後方支援隊 営繕班		

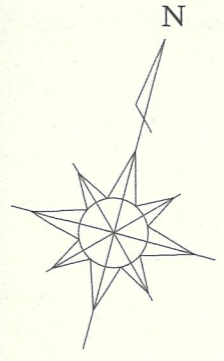
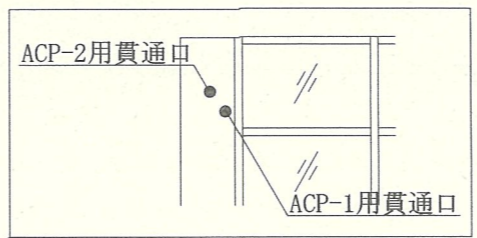
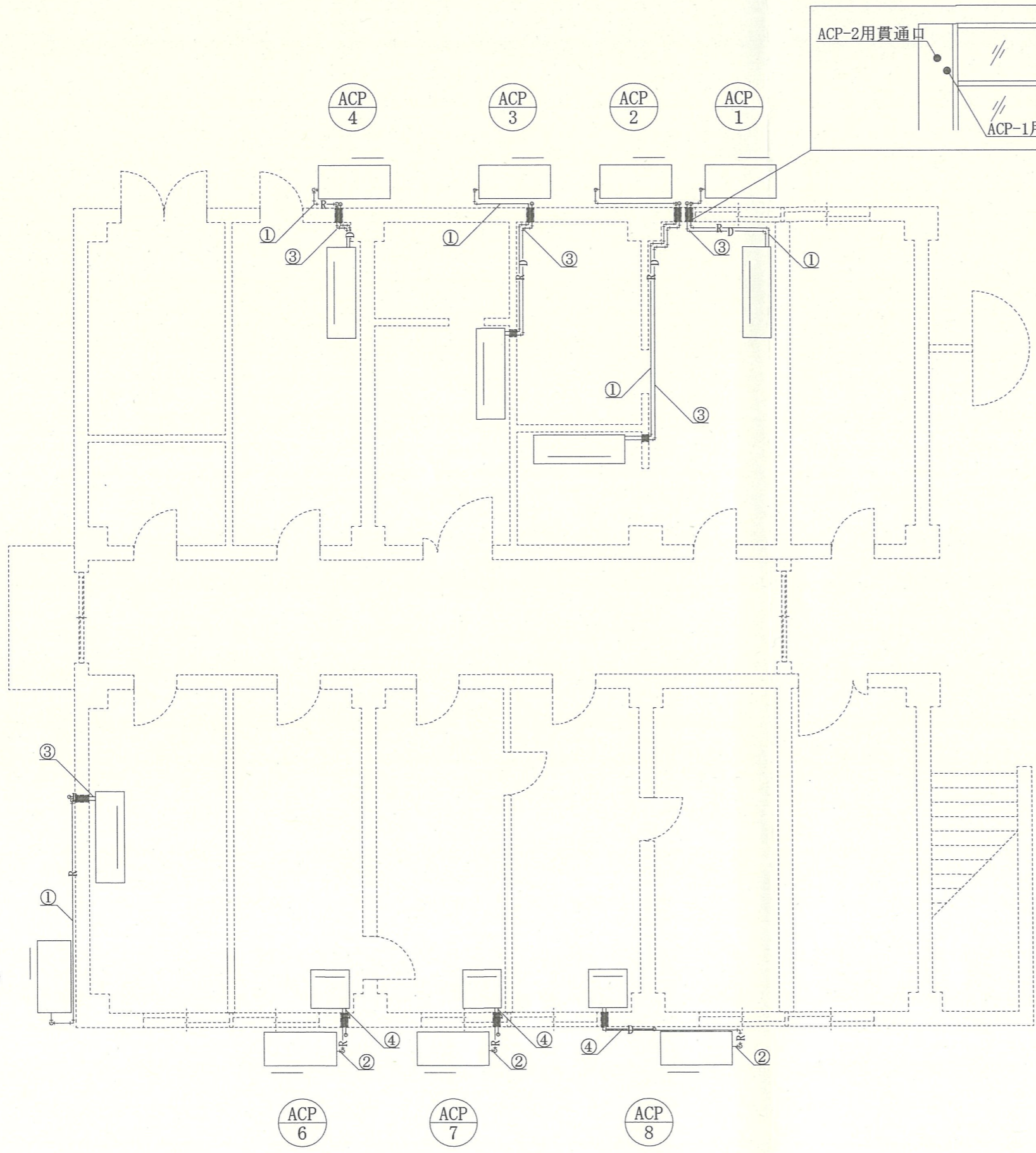


【機器表】

記号	名称・規格	場所	備考
CT 1	クーリングタワー 三菱 CR-J300A	屋上	残置

【数量表】

記号	名称・規格	場所	備考
—CD—	冷温水管(送り) SGP-40A	屋上	残置
—CHR—	冷温水管(返り) SGP-40A	屋上	残置
-----	給水管 SGP-VB-20A	屋上	残置



【機器表】

記号	名称・メーカー・型番	数量	備考
(ACP 1) (ACP 2) (ACP 3) (ACP 4) (ACP 5)	壁掛け型パッケージエアコン 室内機 日立 RPK-GP56K3 室外機 日立 RAS-GP56RGH1 ワイヤレスリモコン 日立 PC-AWR	5台	新設
(ACP 6) (ACP 7) (ACP 8)	床置き型パッケージエアコン 室内機 日立 RPV-GP50KA 室外機 日立 RAS-GP50RGH2	3台	新設

※上記製品の同等品以上とする。

【冷媒用銅管口径表】

記号番号	液側	ガス側	数量	数量(屋外)
①	6.35φ	9.52φ	13.29m(屋内露出)	20.28m (内立上り9.9m)
②	12.7φ	6.35φ	1.27m(屋内)	3.92m (内立上り0.3m)

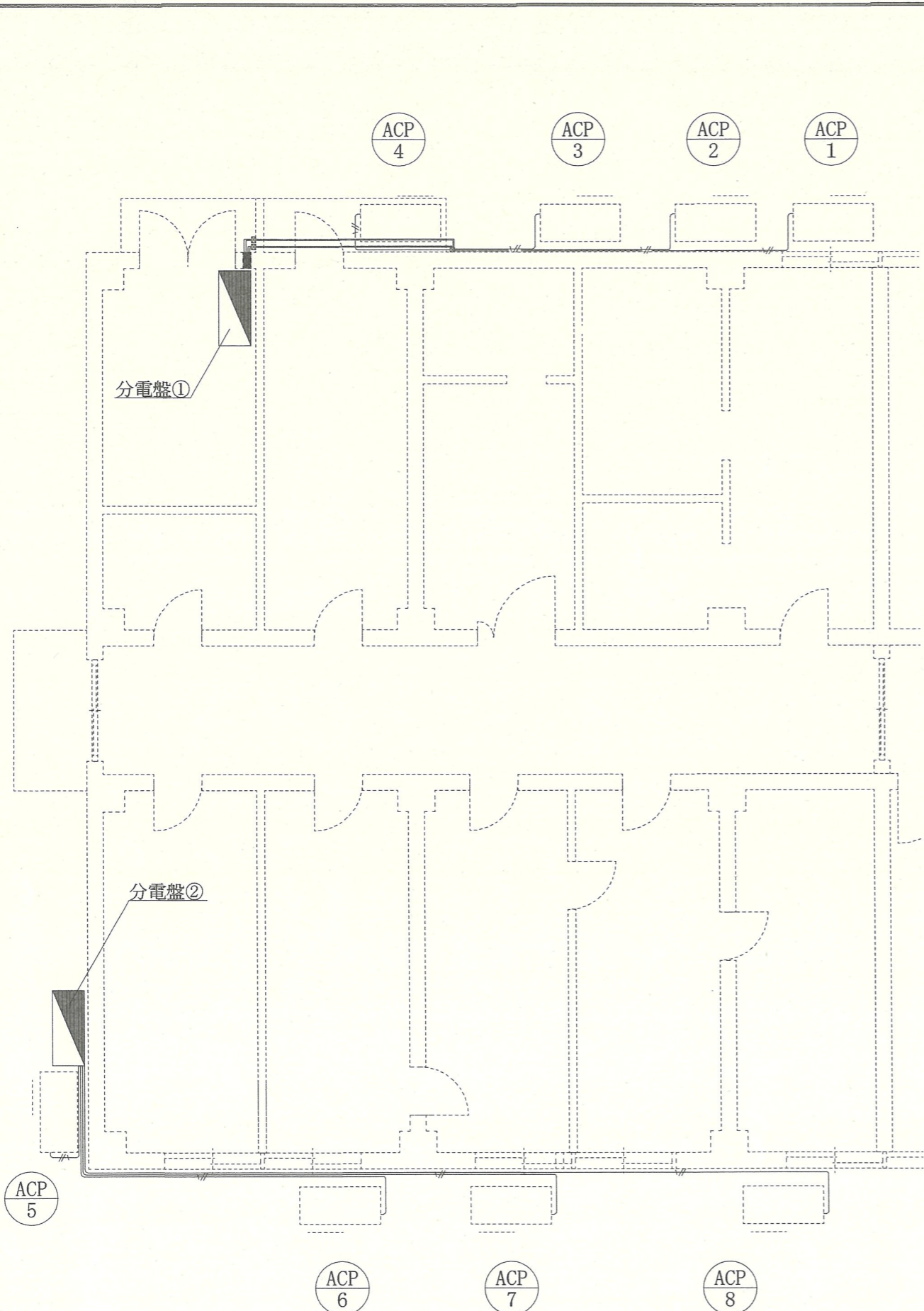
【ドレン配管口径表】

記号番号	名称・規格	数量
③	VP管 16A	23.03m
④	VP管 20A	1.65m

凡例

壁貫通処置 φ50 厚150mm~300mm 10箇所

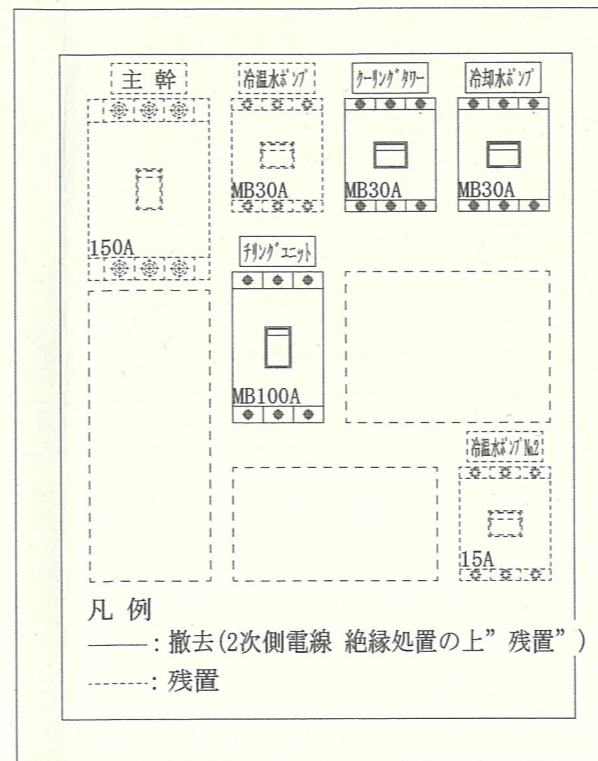
件名	対馬36号建物空調設備改修	図面番号	6/8
図名	36号建物 1階 平面図	作成年月日	
所属	対馬警備隊 後方支援隊 営繕班		



凡 例

	新設アクトレットボックス(中型四角 44) 8個		新設電源ケーブル (L=94m) EM-EEF2.0mm-3C
--	--------------------------	--	------------------------------------

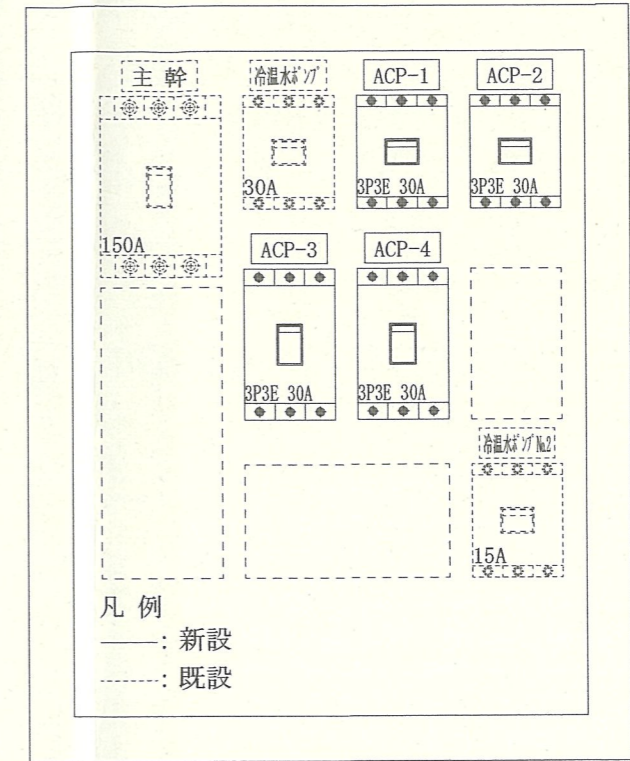
※1 屋外電線については合成樹脂製保護管 (PF管 呼び径22) にて保護すること。



凡 例

- : 撤去(2次側電線 絶縁処置の上”残置”)
- : 残置

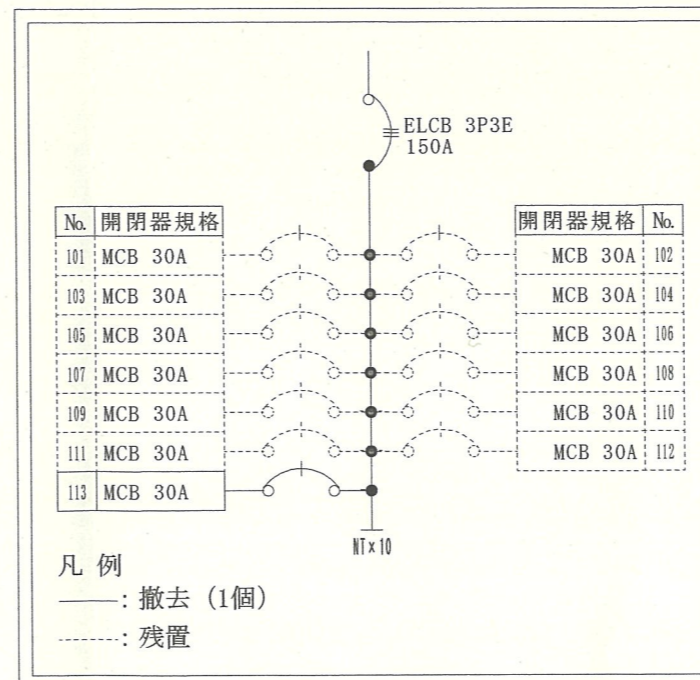
分電盤① (改修前)



凡 例

- : 新設
- : 既設

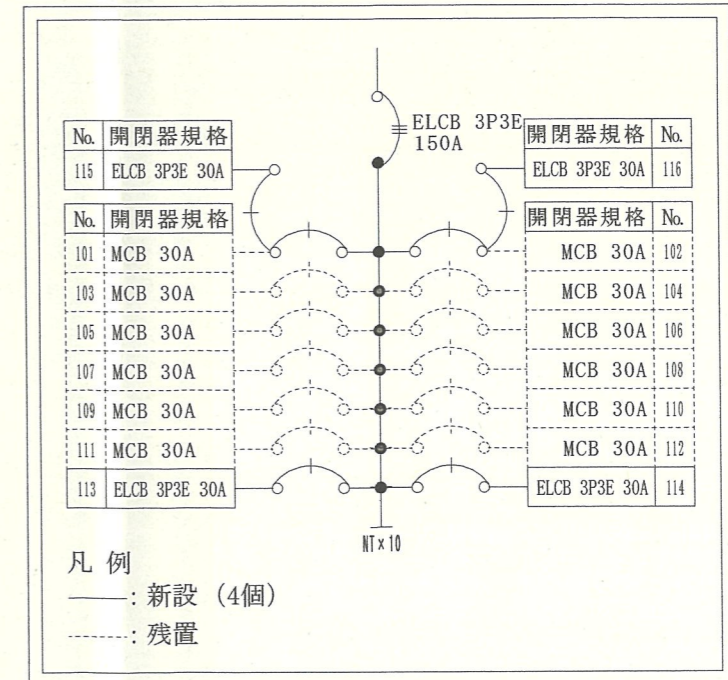
分電盤① (改修後)



凡 例

- : 撤去 (1個)
- : 残置

分電盤② (改修前)

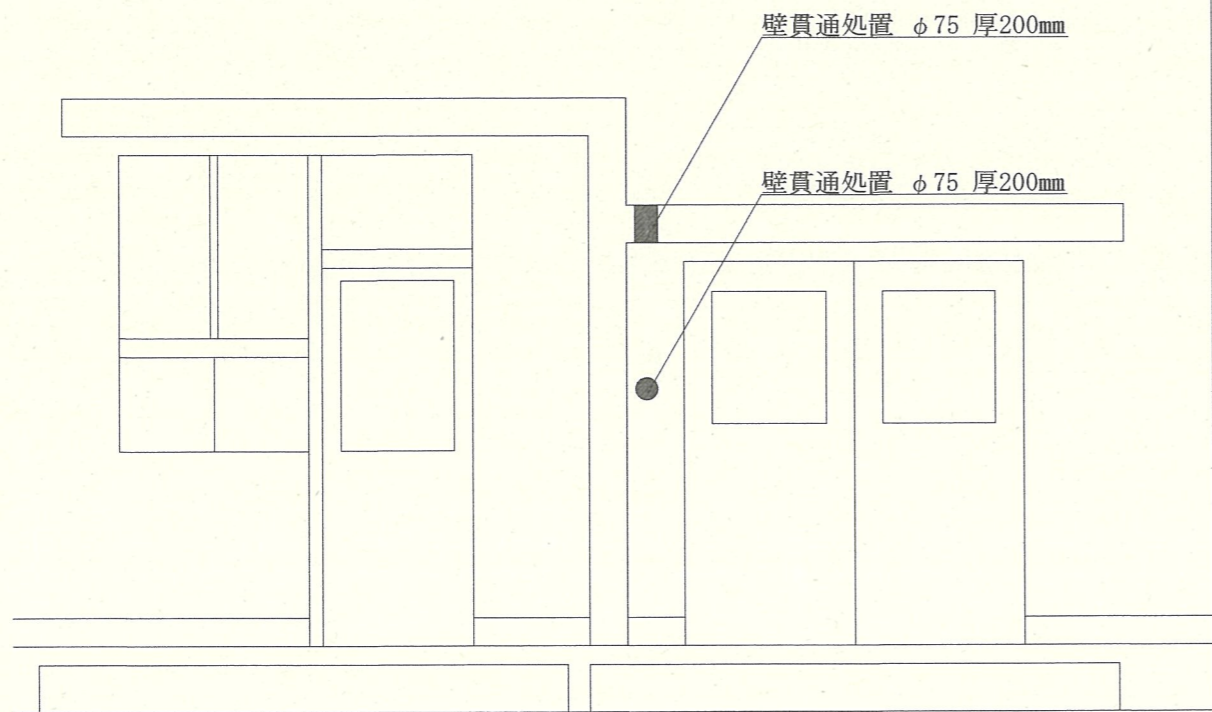


凡 例

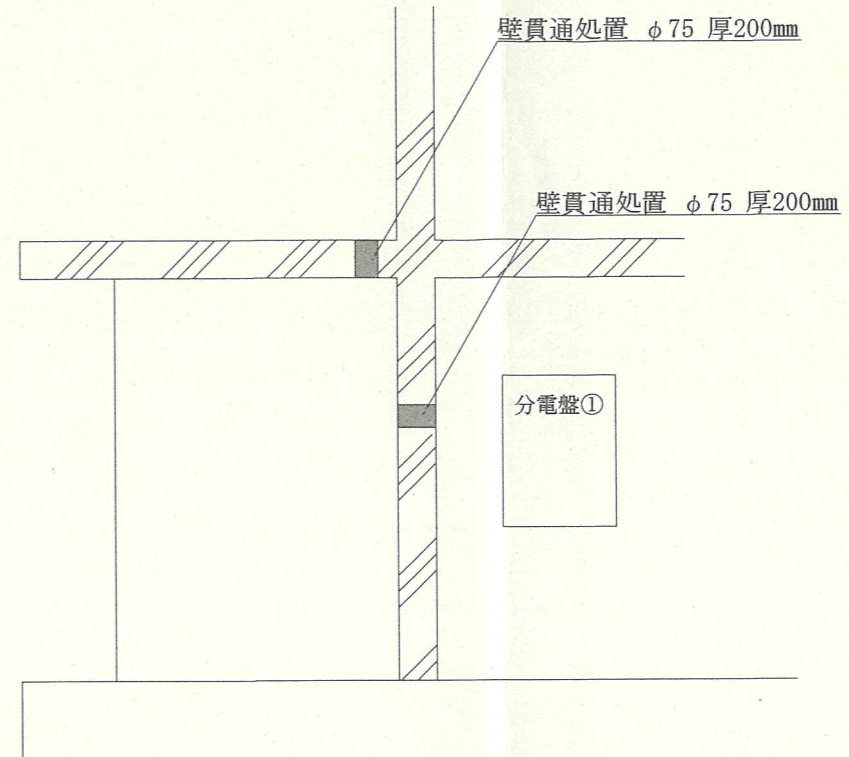
- : 新設 (4個)
- : 残置

分電盤② (改修後)

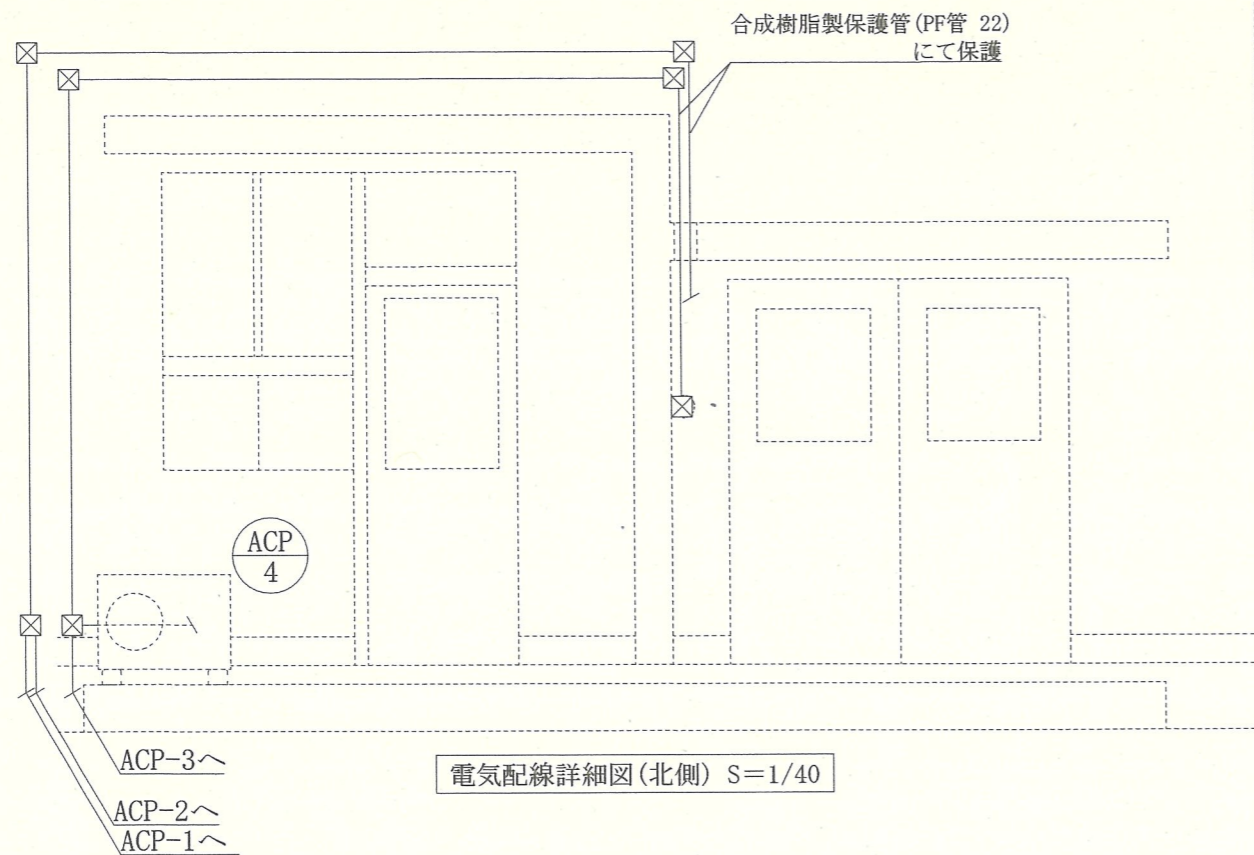
件 名	対馬36号建物空調設備改修	図面番号	7/8
図 名	電源改修図①	作成年月日	
所 属	対馬警備隊 後方支援隊 営繕班		



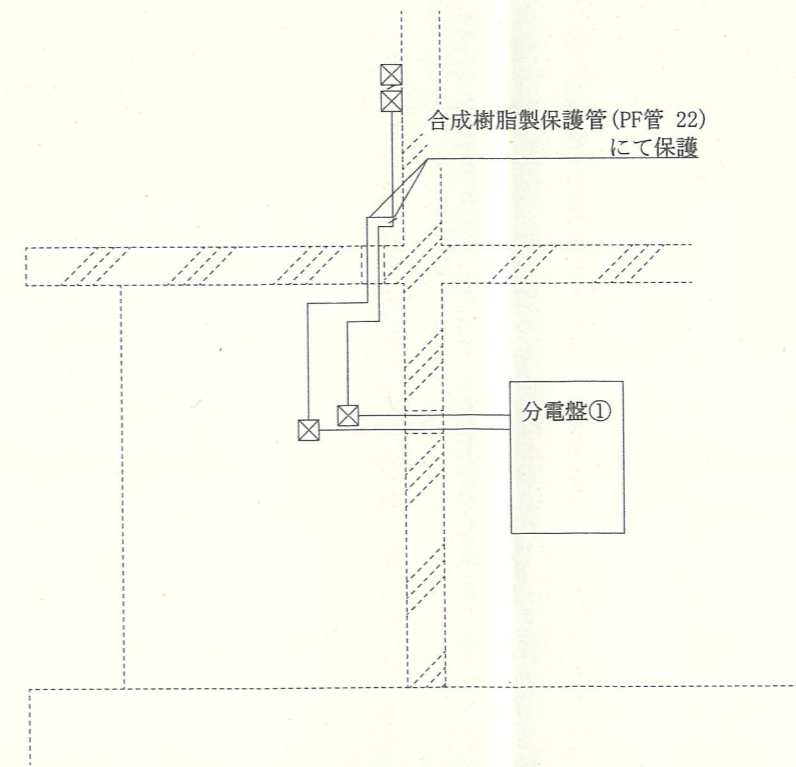
躯体改修詳細図(北側) S=1/40



躯体改修詳細図(西側) S=1/40



電気配線詳細図(北側) S=1/40



電気配線詳細図 S=1/40

件名	対馬36号建物空調設備改修	図面番号	8/8
図名	電源改修図②	作成年月日	
所属	対馬警備隊 後方支援隊 営繕班		